

研究課題名	頻脈性心房性不整脈に対するマーシャル静脈エタノール静注療法の適応および治療効果について検討
研究実施機関名および 研究責任者（所属科、職名等）	さいたま赤十字病院 佐藤 明(循環器内科 副部長)
研究代表施設 および代表研究者	さいたま赤十字病院 循環器内科 副部長 佐藤 明
研究期間	承認後 ～ 西暦 2025年3月31日
研究の目的と意義	心房細動に対するカテーテル治療は普及し、有症候性反復性発作性心房細動に対しては第一選択となってきた。しかし、症例の中には抗不整脈薬治療およびカテーテル治療抵抗性の症例が存在し、補助治療としてマーシャル静脈に対するエタノール静注療法の有用性が報告されている。 当院で施行したマーシャル静脈エタノール静注療法の適応および治療効果について検討した。
本研究の対象となる方	2015年11月1日から2024年7月31日の期間で、当院でマーシャル静脈エタノール静注療法を施行した薬剤抵抗性難治性心房粗細動50例。
提供していただく情報	年齢、性別、既往歴、治療内容、治療日、転帰、検査情報
研究内容	介入・侵襲を伴わない後ろ向き観察研究
個人情報の取り扱い	研究実施に係る情報を取り扱う際には予め患者の個人情報とは無関係な番号を付して情報を管理する。患者の個人情報が院外へ漏れないように十分配慮する。 【研究担当者】 所属：さいたま赤十字病院 循環器内科 副部長 氏名：佐藤 明 住所：埼玉県さいたま市中央区新都心1番地
問い合わせ先 (拒否等の受付窓口)	5 電話：048-852-1111